

Pottery Vase Omnidirectional Speaker

PV031

匠の音で満たされる。

二人の匠が音にこだわり作り上げた、究極の音の世界を体験してほしい。
陶芸家山口剛とスピーカー作家谷脇富が芸術作品の粋を超えて音響作品へ。



その生み出された音は、素直に伸びていながらエネルギー感ある高域や豊かで切れのある低域が自慢です。

Pottery Vase Omnidirectional Speaker PV031

◆なぜ、壺型のスピーカーなのか。

昔から従来の箱型スピーカーは、その基本形状から音響負荷や回析効果による音質劣化要因の発生があり、中低音の音の乱れや、音色の濁りを生じさせました。しかし、壺型であれば、これらの要因が少なく、理にかなった最も素直な音の特性が得られます。

◆手作り品では難しい壺製作。

陶芸家山口剛のこだわりが、高い芸術性を持たせながら、手作り品では不可能と思われていた歪みのない平面や、収縮率を1%の精度で調整する高い精度の実現です。

◆サイズを超えた音響性能。

スピーカー作家谷脇富のこだわりが、斬新な音響的アイデアによって構築される、無指向性の臨場感や爽快感に加え、協調低音放出やホーン効果などにより音をグレードアップしています。

※1 本モデルは手作り品の為、作品ごとの表面の色調や表情に若干の違いが生じる場合があります。

※2 本作品は陶芸品の為ご注文から納品まで時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

◆振動板とポートの協調低音放出

◆スリット・バスレフと4本ポート



◆ホーン効果を持ったディフューザー



◆プロフィール

山口 剛(ヤマガタ タケシ)

1951年 静岡県浜松市に生まれる
 1977年 マキノ真三氏に師事、陶芸を始める
 1978年 福岡県高取焼鬼丸雪山氏に師事
 1985年 独立、天竜市熊に遠州天龍焼・剛窯を開く
 1987年 第9回日本陶芸展 入選
 1989年 第9回富嶽文化賞展 入選
 2002年 静岡文化芸術大学非常勤講師に就く
 2009年～ 第56回・第59回・第63回・第65回・第66回
 日本伝統工芸展 入選
 現在 日本工芸会正会員・浜松美術家協会理事

谷脇 富(タニワキ トム)

1953年 高知県四万十市に生まれる
 1974年 ヤマハ(株)に入社し、ステレオ機器・電子楽器・音響機器等の開発を担当
 1997年 電子楽器外装機構G、鍵盤開発G、PA(プロオーディオ)外装機構Gを担当
 2007年 プロ用スピーカーの開発Gを担当
 2011年 Tom's lab を起業 無指向性スピーカー等を開発・製造
 2012年 日経ビジネス「日本を救う次世代ベンチャー100」にTom's lab が選定される
 2012年 「2012グッドデザインしずおか」にてIOSS RP123が技術賞を受賞

希望小売定価	
税抜き価格	160,000 円 / 台
税込み価格	176,000 円 / 台

品番	PV031
総合仕様	
再生周波数帯域	50Hz ~ 15kHz
指向角度	完全 360°
許容入力 (Mus.)	25 W
定格インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	80dB
トータル寸法	Φ 220 × 338mm
トータル質量	4.2kg
入力端子	バナナプラグ対応
エンクロージャー	
形式	陶器製壺形 4 バスレフポート
ポート共振周波数	60Hz
フィニッシュ	黒色還元釉
スピーカーユニット	
形式	3" 防磁型フルレンジ
ダイアフラム	ポリプロピレンコーン
ディフューザー	
材質	ブナ無垢
フィニッシュ	マホガニー色透明ウレタン塗装光沢仕上げ
ポスト	
材質	快削黄銅
フィニッシュ	黒ニッケルメッキ
スピーカースタンド	
材質	バイン集成材
フィニッシュ	マホガニー色透明ウレタン塗装光沢仕上げ



発売元

Tom's Sound Net 静岡プロジェクト株式会社

Tom's Sound Net(トムズ・サウンド・ネット)

● TEL : 090-2347-3922 (担当:平口)
 ● E-mail : info@toms-sound.net

開発・製造元

Tom's lab

Tom's lab(トムズ・ラボ)

● TEL : 090-5115-5497
 ● URL : http://www.toms-lab.jp/

詳細ホームページ



http://www.toms-sound.net/pv031/